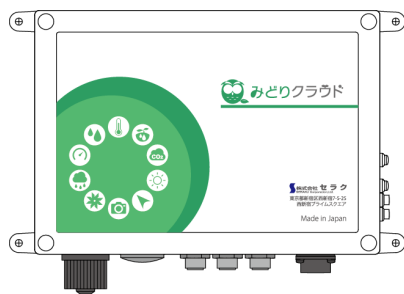


スマート農業で圃場とつながる、未来とつながる

みどりボックスPRO設置説明書



【はじめに】	P. 5
はじめに	P. 5
凡例説明	P. 5
安全上の注意	P. 6
● 指示	
● 禁止	
● 制限・注意	
内容物の確認	P. 10
機器本体および付属品の名称	P. 10
● 基本セット	
● オプションセット	
機器の各部名称・機能	P. 12
【設置方法】	P. 14
設置に際しての注意	P. 14
● 延長ケーブル接続時の注意	
みどりボックスPRO	P. 16
● 設置方法	
● 設置例	
● 配線接続方法	
基本の配線/分岐コネクタを使用した配線	

【各種センサーについて】	P. 21
温湿度センサー	P. 21
● 注意/設置方法/設置場所/設置例	
カメラ	P. 23
● 注意/設置方法/設置例	
温度センサー	P. 24
● 注意/設置方法/設置場所/設置例	
日射量センサー	P. 26
● 注意/設置方法/設置場所/設置例	
CO2センサー	P. 28
● 注意/設置方法/設置例	
水位センサー	P. 30
● 注意/設置方法/設置場所/設置例	
土壤水分センサー/土壤複合センサー	P. 32
● 注意/設置方法/設置場所	
風向風速センサー	P. 34
● 注意/設置方法/設置例	

【初期設定方法】	P. 36
みどりボックスPROの初期設定	P. 36
● はじめに	
● 用意しておくもの	
● 初期設定の流れ	
1. みどりボックスPROを準備する	P. 37
2. みどりモニターをインストールする	P. 38
iOS(iPhone/iPad)の場合/ Androidの場合	
みどりモニターにスマートフォンからログインする/みどりモニターにPCからログインする	
生産・収穫計画の記入	
3. みどりボックスPROを設定する	P. 41
● みどりボックスPRO 4Gモデルの初期設定	
スマートフォンでの初期設定方法/PCでの初期設定方法	
● みどりボックスPRO Wi-Fiモデルの初期設定	
スマートフォンでの初期設定方法	
【センサー無線化キット】	P. 47
はじめに	P. 47
センサー無線化キットセット	P. 47
● 基本セット	
● オプションセット	
無線化キット電源対応表	
機器の各部名称・機能	P. 48
初期設定の流れ	P. 48

使用準備	P. 49
● 1. センサー無線化キットを準備する	
乾電池をご利用の場合/オプションアダプタをご利用の場合	
● 2. みどりボックスPRO本体とペアリングする	
【基本仕様】	P. 51
みどりボックスPRO仕様	P. 51
● みどりボックスPRO 4Gモデル	
● みどりボックスPRO Wi-Fiモデル	
【保守方法】	P. 52
保管のしかた	P. 52
保守プラン	P. 53
● 通常保証	
● みどりボックス保守プラン(無償交換プログラム)	
保証規定	P. 54
【トラブルシューティング】	P. 55
LED点滅パターンについて	P. 55
困ったときは	P. 56
お問い合わせ先/お問い合わせフォーム	
【保証書】	P. 57
保証書	P. 57

はじめに

はじめに

この度はみどりクラウドをご利用いただき誠にありがとうございます。
本書は「みどりクラウド」および「みどりボックスPRO」の取り扱いに関する説明書です。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、製品を正しくお取り扱いくださいますようお願い致します。
本書の内容は「みどりクラウド」「みどりモニター」および「みどりボックスPRO」のバージョンアップ、または新製品のラインナップなど最新の情報とずれが生じる可能性があります。あらかじめご了承ください。
本書に記載される製品構成、参照情報などは2023年1月現在の情報です。
最新情報についてはみどりクラウドのWebサイトを確認してください。
(<https://info.midori-cloud.net/>)

また、本書については、みどりモニター/Webサイトのヘルプ内、
「マニュアルダウンロード」よりPDFファイルのダウンロードが可能です。

凡例説明



指示

必ず実行していただくこと



禁止

してはいけないこと



制限・注意

注意していただくこと

安全上の注意

お客様や他の方々への危害や財産への損害を防ぎ、みどりボックスPRO（以下本製品）を安全にお使いいただくために、本書を必ずお読みになり内容をよく理解された上でお使いください。いかなるデータの消失・破損や、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障・トラブル、生じた損害に関して当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

！ 指示 - 必ず実行していただくこと -

- ❑ 本製品は農業生産施設内に設置してください(設置に関しては本書【設置方法】>【設置に際しての注意】P. 14 を確認してください)。
- ❑ 電源は必ず交流100Vを使用してください。電源ケーブルは必ず付属のものを使用し、また、付属の電源ケーブルを他の製品に使用しないでください。
- ❑ 煙や異臭・異音が出た場合は直ちに本製品の使用を中止し、ACアダプタをコンセントから取り外してください。そのまま使用すると火災・感電・故障の恐れがあります。
- ❑ ACアダプタがコンセントにつながれているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。感電の恐れがあります。
- ❑ 落雷の恐れがあるときには直ちに本製品の使用を中止し、ACアダプタをコンセントから取り外してください。落雷で電流が流れ込むと火災・故障の恐れがあります。
- ❑ 農薬・殺菌用の薬剤散布や灌水などで本製品およびセンサーに薬剤や水がかかる可能性がある場合には、必ずビニールなどで本製品およびセンサーを保護してください。
- ❑ 長期に渡って使用しない場合は、本書【保管のしかた】P. 52 にしたがって保管してください。
- ❑ 太陽熱消毒等、ハウス内を50℃以上の高温にする場合には、本体・ケーブル・センサー等のすべてを取り外し、ハウス外へ搬出してください。

安全上の注意

禁止 - してはいけないこと -

- ❑ **分解・改造をしない**
本製品の分解・改造、およびお客様による修理をしないでください。また本製品の内部に手を触れないでください。火災・感電・傷害の恐れがあります。
- ❑ **低温、または高温になる場所で使用しない**
気温が0℃以下、または50℃以上となる場所で使用しないでください。
また火のそば、直射日光下など高温になる場所で使用・放置しないでください。火災・故障の恐れがあります。
- ❑ **結露する場所で使用しない**
結露する場所、また急激に温度変化する場所で使用・放置しないでください。
火災・感電・漏電・故障の恐れがあります。
- ❑ **水に濡らさない**
水や薬品など液体をかけたり濡らしたりしないでください。火災・感電・漏電・故障の原因となります。
- ❑ **水や異物を入れない**
本製品の内部に水や異物を入れないでください。火災・感電・漏電・故障の恐れがあります。
- ❑ **高精度の電子機器のそばで使用しない**
高精度の電子機器(心臓ペースメーカーなどの医療機器、火災報知機、自動ドアなど)のそばで本製品を使用しないでください。電子機器の動作に影響を与える恐れがあります。
- ❑ **強い衝撃を与えない**
本製品に強い衝撃を与えないでください。故障の原因、測定値の精度に影響する恐れがあります。またケースが割れるなどして傷害の恐れがあります。

禁止 - してはいけないこと -

❑ 上積みしない

本製品の上に物を置いたり、本製品の上に乗ったりしないでください。特に、花瓶、薬品など液体の入ったものを置くと、感電や火災、漏電、故障の原因になります。

❑ 湿気やほこりの多い場所で使用しない

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気のあたる場所で使用・放置しないでください。火災・感電・漏電・故障の恐れがあります。

❑ 磁気物質・金属・可燃性物質の周辺で使用しない

本製品の周辺に磁気物質、金属、引火性物質などを置かないでください。火災・故障の恐れがあります。

❑ 引火性ガスの発生する場所で使用しない

ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所では事前に本製品の電源を切ってください。ガスに引火し、火災の恐れがあります。

❑ 本製品の蓋を開けたまま使用しない

蓋を開けたまま使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

制限・注意 - 注意していただくこと -

□ 使用環境の制限

本製品の計測環境は人が暮らせる環境を対象としています。

温度や湿度が極端に高い環境や、人為的に栽培に関係のない二酸化炭素を制御した空間の測定などには適していません。

□ 使用場所の制限

本製品は屋内で使用することが推奨されています。日光・ほこり・雨・風などの影響を受ける場所での使用は、故障の恐れがあります。

□ 使用目的の制限

本製品は一酸化炭素・酸素の測定はできません。一酸化炭素中毒や酸欠などの健康障害を避ける目的で使用しないでください。

□ 使用期間の制限

通常の使用条件であってもセンサーの感度や精度は劣化していきます。

測定精度を保つには、約1年の使用を目処に交換することをおすすめします。たばこの煙や粉塵の多い場所など悪環境で使用している場合、劣化の進行が速くなることがあります。

□ ケーブル・コネクタ取り扱いの制限

本製品に付属するケーブルおよびコネクタに強い力を加えたり、傷をつけたりしないでください。故障の原因、測定値の精度に影響する恐れがあります。

□ 子供やペットに関する注意

本製品に子どもやペットなどが触れないよう注意してください。傷害などの事故の恐れがあります。

□ 設置環境に関する注意

本製品およびその周辺は、定期的に清掃し、土ぼこりなどが堆積しないようにしてください。故障の原因、測定値の精度に影響する恐れがあります。

はじめに

内容物の確認

- みどりボックスPRO設置説明書(本書)
- みどりモニター説明書
- 簡単ガイド
- みどりボックスPRO基本セット
- 【各種センサー・ケーブル類・環境制御機器】
追加で購入した各センサー、オプション品の数量を確認してください。

機器本体および付属品の名称

● 基本セット



みどりボックスPRO



電源ケーブル



カメラ



温湿度センサー



コネクトカバー(6個)



延長ケーブル



2P/3P 変換アダプタ
(AV100V用)

● オプションセット



温度センサー



日射量センサー



CO2センサー



CO2センサー(村田)



水位センサー



土壌水分センサー
土壌複合センサー



風向風速センサー

はじめに

機器本体および付属品の名称

● オプションセット



延長ケーブル



コネクタカバー



分岐コネクタ



Wi-Fiアンテナ
(みどりボックスPRO Wi-Fiモデル のみ)



センサー無線化キット

はじめに

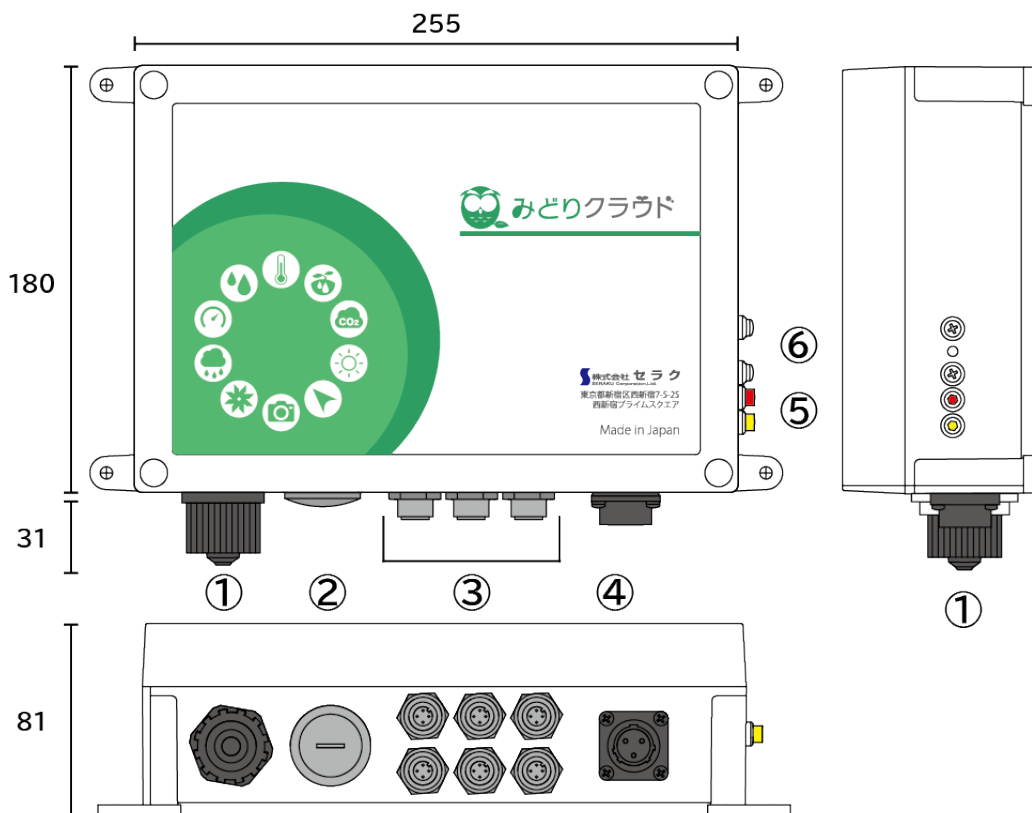
機器の各部名称・機能

！ 指示 - 必ず実行していただくこと -

□ 設置の順番を確認する

実際の設置は本書【設置方法】P. 14を確認し行ってください。

■ みどりボックスPRO（単位:mm）



① USB差込口

みどりボックスPRO本体に付属のカメラを接続するコネクタです。

※環境制御オプションご利用の場合は、USBハブケーブルを接続します。

別紙の『みどりクラウド環境制御機器説明書』を合わせて確認してください。

機器の各部名称・機能

② LANケーブル差込口

環境制御機器、電動カンキットN制御盤Plusを購入の場合、LANケーブルを接続するコネクタが用意されます。

③ 延長ケーブル差込口

各センサーと接続するためのケーブルを接続するコネクタです。
利用しない差込口はオプションの付属コネクタカバーで保護することをおすすめします。
※コネクタカバーをしない場合、防水性が低下します。

④ 電源ケーブル差込口

みどりボックスPRO本体に付属の電源ケーブルを接続するコネクタです。接続時はケーブルの向きに注意し、突起部が合うように接続してください。接続後にケーブルを固定できるよう接続部がネジ式になっています。
※センサーをすべて取り付け後に電源ケーブルをコンセントに差し込み、電源を入れてください。

⑤ 黄色・赤色LED

みどりボックスPROの状態を2色のLEDにより示します。
黄色: ゆっくり点滅(1秒間隔) / 赤色: 消灯 が正常な状態です。

⑥ 機能ボタン

みどりボックスPROのシャットダウンやQRコードを利用した本体のメンテナンスなどに利用します。

設置方法

設置に際しての注意

！ 指示 - 必ず実行していただくこと -

- みどりボックスPROとセンサーを接続後、みどりボックスPROに電源を入れてください。電源プラグをコンセントに差し込むことで電源が入ります。



！ 制限・注意 - 注意していただくこと -

本製品で安全に正確な測定を行うためには、各機器が適切な場所に設置されている必要があります。

- 内部を濡らさない・異物を入れないようにする
本製品は防水対策を施しておりますが、各センサー類の接続端子から水や異物が混入する恐れがあります。水やほこり、土などの異物が中に入ったりすると火災・感電・故障する恐れがあります。農作業中にみどりボックスPROに直接水などがかかるような場所は避けて設置してください。
内部に水が混入した場合には、直ちに電源ケーブルをコンセントから抜いて電源を切り、外装の水分を拭き取って常温の乾燥したところで乾かしてください。
- 直射日光下に置かない
本製品は精密機器です。直射日光下など高温になる場所に設置すると、機器の停止や、故障の恐れがあります。
- 本設置手順は作業の一例ですので、栽培環境、作物特性、培地特性などによって現場でご判断ください。

設置方法

設置に際しての注意

● 延長ケーブル接続時の注意

制限・注意 - 注意していただくこと -

- 強い力で引っ張るとセンサー接続端子の破損やケーブルの断線などにつながる可能性があります。
- センサー類は消耗品です。使用状況や環境により耐久性や測定精度の劣化が異なります。詳細はお問い合わせください。

設置方法

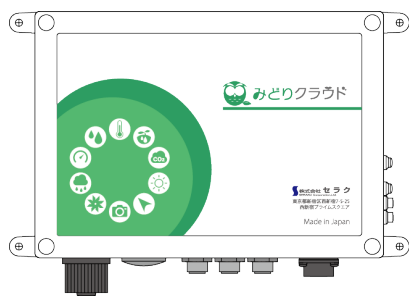
みどりボックスPRO

● 設置方法

みどりボックスPRO本体は、本体4か所のビス穴(φ5.2)を利用して、板やコンパネ材、またはハウスのフレームなどに固定します。

本製品の温度上昇による故障を防ぐため直射日光は避け、直接水がかからないところに設置します。下図のように、接続するケーブル類が下になるように設置してください。

またノイズ元になる他の電気機器や、電波の入りにくいところを避け、各種ケーブルの着脱などメンテナンスのしやすい位置への設置を推奨します。



〈利用部材〉

ビス4本…φ5.2で利用できるもの

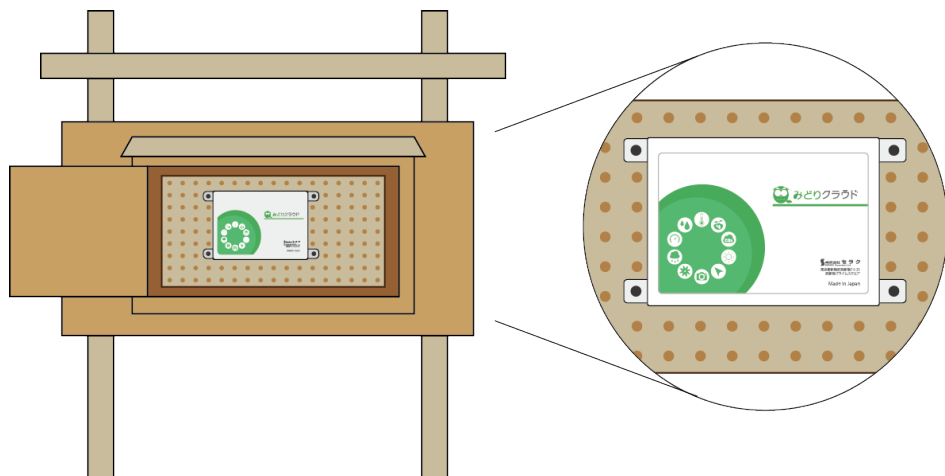
〈参考情報〉

ボックスの寸法…

W255 H180 D81(mm)

● 設置例

市販のプラスチック製防雨ボックス 等を利用することで直射日光や灌水・薬剤散布時の水分から保護することができます。



設置方法

みどりボックスPRO

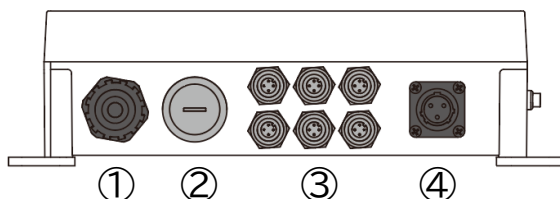
● 配線接続方法

Ⅰ 基本の配線

みどりボックスPRO本体下部には、

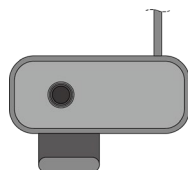
- ① USB差込口 ×1
- ② LANケーブル差込口 ×1
- ③ 延長ケーブル差込口 ×6
- ④ 電源ケーブル差込口 ×1

4種類の外部接続端子が用意されています。

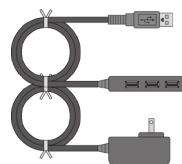


① USB差込口

キャップを外すとUSB Type-Aコネクタがあります。
標準ではカメラを接続します。環境制御機器連携に
使用するUSBハブの接続にも使用します。



カメラ



USBハブ

② LANケーブル差込口

環境制御機器、電動カンキットN制御盤Plusを購入の場合、LANケーブルを接続するコネクタが用意されます。

③ 延長ケーブル差込口

コネクタ位置とセンサーに指定は無く自由な場所に
接続可能です。

延長ケーブルと延長ケーブル差込口との接続は差込ネジ式になっています。ネジを
締めることで固定・防水されます。

未使用延長ケーブル差込口は付属コネクタカバーで保護してください。

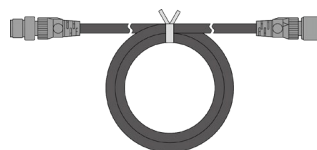
設置方法

みどりボックスPRO

● 配線接続方法

③ 延長ケーブル差込口

キャップを外すとUSB Type-Aコネクタがあります。
標準ではカメラを接続します。環境制御機器連携に
使用するUSBハブの接続にも使用します。



センサーケーブル



コネクタカバー

④ 電源ケーブル差込口

通電は設置作業が完了したのちに行ってください。
また、アース付きコンセントでない場合は付属の電源
変換プラグをご利用ください。

電源ケーブルと電源ケーブル差込口との接続は差込
ネジ式になっています。ネジを締めることで固定・防
水されます。



電源ケーブル

設置方法

みどりボックスPRO

● 配線接続方法

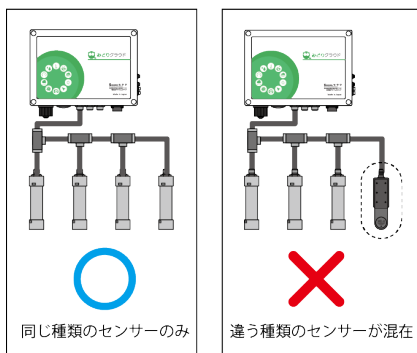
Ⅰ 分岐コネクタを使用した配線

みどりボックスPROの有線接続では最大6種類、16台のセンサーを利用できます。延長ケーブル差込口は6箇所(6ライン)ありますが、それぞれの差込口に1種類のセンサーを接続できます。

オプション品の分岐コネクタを利用することで、同一種のセンサーを複数台接続可能です。

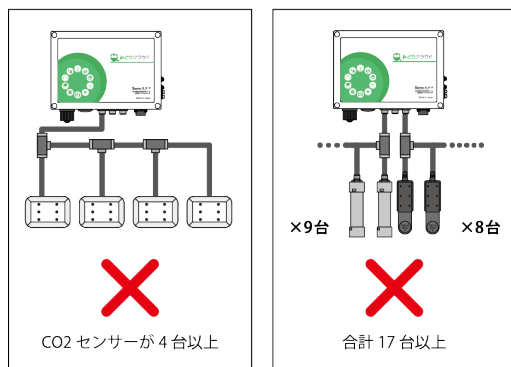
オプション品の延長ケーブルにより最大50mまでケーブルを延長可能です。

同一ライン上には同じ種類のセンサーのみ接続可能



同一ライン上には同一センサーのみ接続可能です。異種センサーは接続できません。

全ライン合計で最大16台 (CO2 センサーは最大3台まで)



全ライン(6ライン)で

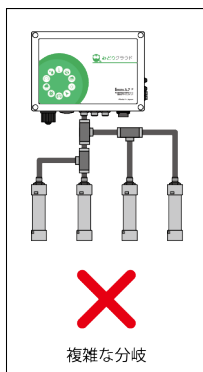
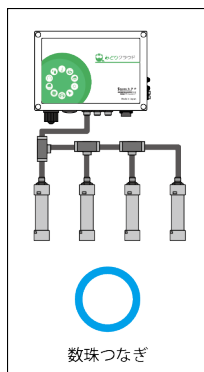
有線接続センサーの最大は16台、無線接続センサーの最大は20台です。

センサーの種類によっては最大接続数が決まっています。その数を超えることはできません。詳細は本書【各種センサーについて】P. 21を確認してください。

例)CO2センサーは最大3台まで有線接続可能

みどりボックスPRO

● 配線接続方法



分岐コネクタでの接続はセンサーが数珠つなぎになるような接続を推奨します。

温湿度センサー

！ 制限・注意 - 注意していただくこと -

- ❑ 温湿度センサーは防水ですが、直接水のかからないところに設置してください。水に濡れた状態では、正しい値が得られなくなります。
- ❑ 直射日光が当たる場合はセンサー自体が熱を持ってしまい、正確な値が測定ができない可能性があるため、日陰に設置してください。正常な測定の場合、 $\pm 1^{\circ}\text{C}$ 程度の精度で測定できます。
- ❑ 側窓・ボイラーなどの温度変化が大きいものの近くに設置すると温度が正しく測定できない可能性があります。
- ❑ センサーを強く引っ張ることや、圧迫することが無いようにしてください。

● 設置方法

みどりボックスPRO本体下部には、延長ケーブル差込口×6が外部接続端子として用意されています。

最大接続台数：有線16台、無線20台



〈利用部材〉

結束バンド・・・適量

※設置方法を検討し材料を選択してください。

各種センサーについて

温湿度センサー

● 設置場所

圃場内の平均的な気温が測定できる場所に設置してください。

地表から1～1.5mの高さが目安になります。

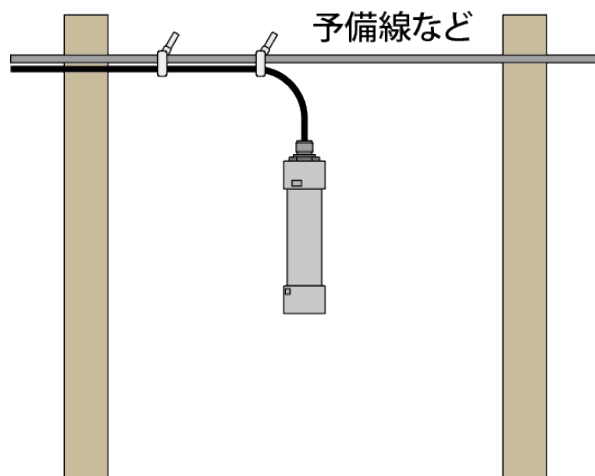
表面の加工により日光を反射しますが、直射日光を避けるために簡易的に作成した白い傘などで保護するとより精度良い測定が可能となります。保護により、熱が籠らないように注意してください。

センサー本体がハウスの梁やフレームなどに接触しないように設置してください（接触からの熱伝導を防ぐため）。

※温湿度センサーの推奨設置位置については栽培環境・作物特性・培地特性によって変わります。

● 設置例

温湿度センサーを市販の予備線と結束バンドを使って固定している例です。



カメラ

！ 制限・注意 - 注意していただくこと -

- カメラ本体には直接水のかからないところに設置してください。
- なるべく直射日光を避けて設置してください。

● 設置方法

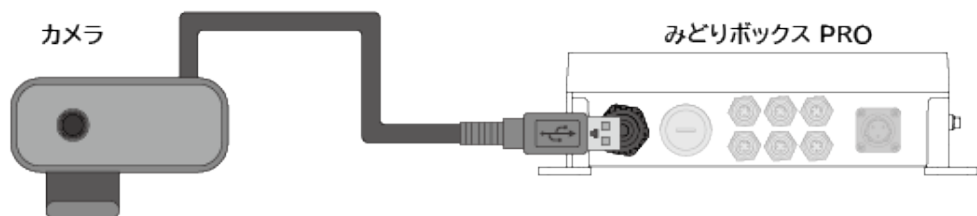
みどりボックスPRO本体下部には、USB差込口×1が外部接続端子として用意されています。付属のカメラケーブル約1.5mの範囲で設置してください。

固定用のビス穴やストラップホールなどが無いので、結束バンドなどで固定してください。

カメラに防水機能はありません。灌水時や薬剤散布時に水がかからないところへの設置、または防水対策を実施してください。

(カメラ前面部分を保護していただくことで湿気・灌水・薬散飛沫などの水分から保護が可能です。)

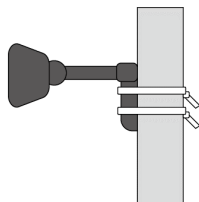
最大接続台数:有線1台



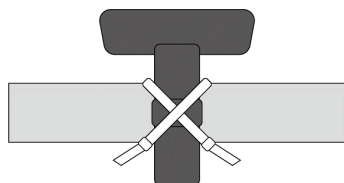
〈利用部材〉

結束バンド・・・適量

● 設置例



結束バンドで、カメラと支持材を
回して固定してください



結束バンドをたすき掛けにし、カメラの
継ぎ目に引っ掛けるように結束バンドを通してください

温度センサー

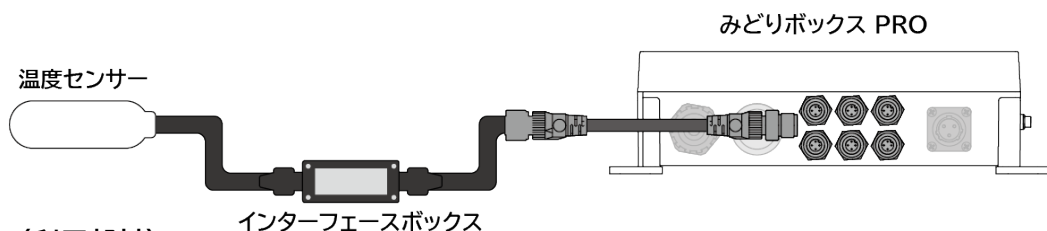
！ 制限・注意 - 注意していただくこと -

- ❑ 直射日光が当たる場合は正確な値が測定できません。正常な測定の場合、 $\pm 1^{\circ}\text{C}$ 程度の精度で測定できます。
- ❑ 急激な温度変化が見られる時間帯や直射日光が当たる時間帯では温湿度センサーの計測と差が出る場合があります。
- ❑ センサーを強く引っ張ることや、圧迫することが無いようにしてください。

● 設置方法

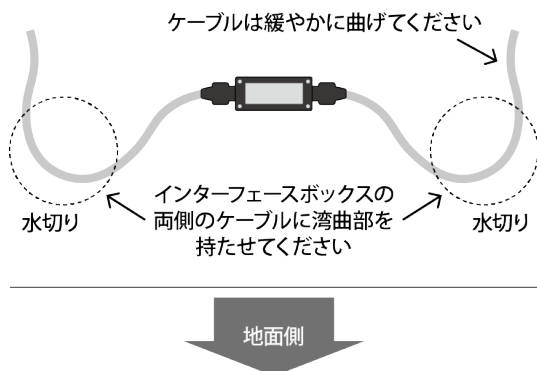
みどりボックスPRO本体下部には、延長ケーブル差込口×6が外部接続端子として用意されています。

最大接続台数：有線16台、無線20台



〈利用部材〉

結束バンド…適量



空間の温度、土中の温度、養液の温度を測定することが可能です。

インターフェースボックスはケーブル接続部から浸水する可能性があるため、左図のように水切りを作り水平に設置し、長時間濡れたままになることを防いでください。

各種センサーについて

温度センサー

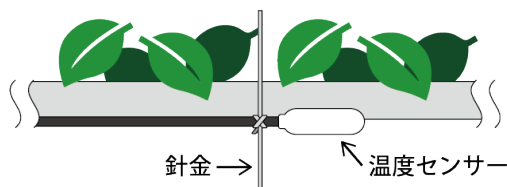
● 設置場所

気温を測定する場合には、生長点や果房付近の気温測定などにご利用ください。
地温を測定する場合には、先端の白い測温部が全て隠れるように設置してください。
直射日光を避け、テープで保護するとより精度良い測定が可能となります。
※温度センサーの推奨設置位置については栽培環境・作物特性・培地特性によって変わります。

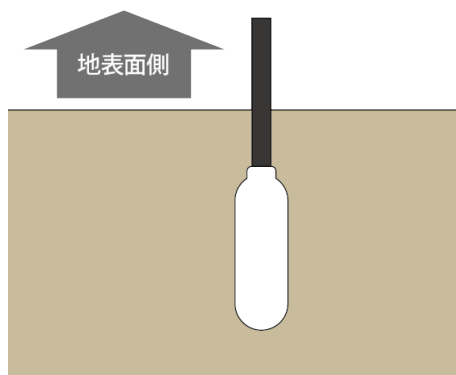
● 設置例

果樹での設置例、支持用の針金に添えて固定し、葉面の高さの温度を測定する。

支持用の針金に添えて固定し、葉面の高さの温度を測定



培地に埋設して地温を測定する。



日射量センサー

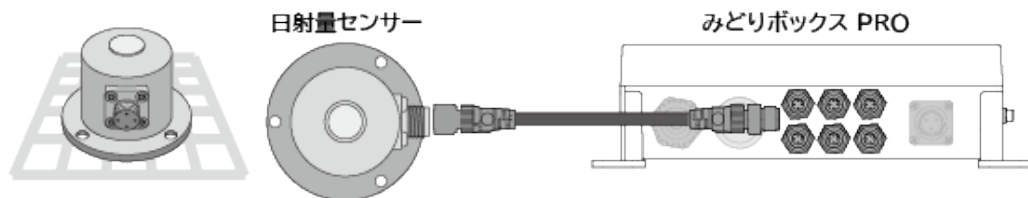
！ 制限・注意 - 注意していただくこと -

- 拡散板(上面の白い箇所)が真上を向くように水平に設置してください。角度によっては大きく誤差が出る可能性があります。
- なるべく陰にならない場所に設置してください。
- フォトダイオード式で日射量を測定しているため、ハウスのフィルムやガラスなどの材質、透過率に応じて正確な日射量(実際の全天日射量)が測定できない可能性があります。
- 拡散板に水分や汚れが付着している場合、正しく測定できない可能性があります。汚れが付着しにくい素材ですが、汚れが目立つ場合は柔らかい布で拭き取ってください。
- ケーブルは強く引っ張らないようにしてください。

● 設置方法

みどりボックスPRO本体下部には、延長ケーブル差込口×6が外部接続端子として用意されています。

最大接続台数:有線16台、無線20台



〈利用部材〉

日射量センサー固定用ビス…3個(φ4.3で利用できるもの)

結束バンド…適量

※設置方法を検討し材料を選択してください。

各種センサーについて

日射量センサー

● 設置場所

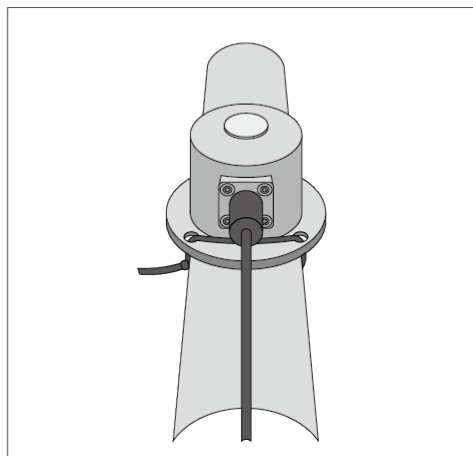
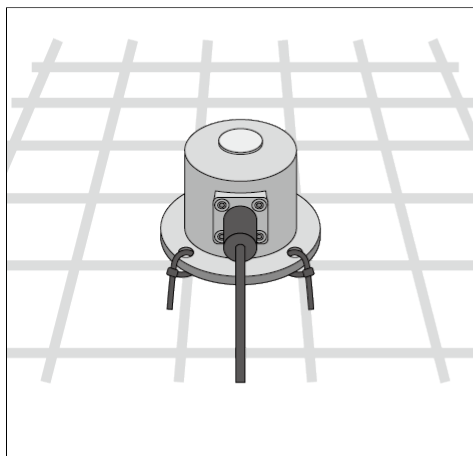
作物の葉面に日光が当たる位置を目安として設置位置を決めてください。

※日射量センサーの推奨設置位置については栽培環境・作物特性・培地特性によって変わります。

● 設置例

日射量センサーを結束バンドで固定している例です。

センサーの穴に結束バンドを通し、金網やハウスのフレームに設置



CO2センサー

！ 制限・注意 - 注意していただくこと -

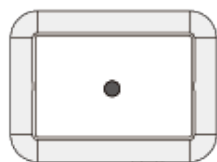
- ❑ CO2センサーは空気を直接機器内部に取り込む必要があるため、防水性はありません。漏水・葉散時には本機を保護し、内部に水分などが入らないようにしてください。
- ❑ 衝撃によりセンサー部が破損する恐れがあります。落下などの危険のないように十分注意して取り扱ってください。
- ❑ 直射日光の当たらない場所に設置してください。機器内部の温度上昇は、誤差の原因となります。
- ❑ 内部を保護した状態で、ほこりのかかる環境や高温多湿な環境を避けて保管してください。

● 設置方法

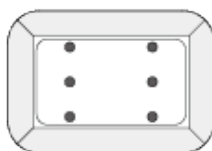
みどりボックスPRO本体下部には、延長ケーブル差込口×6が外部接続端子として用意されています。

最大接続台数：有線16台、無線20台

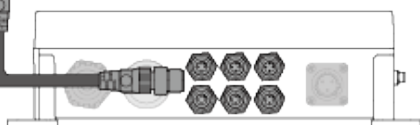
CO2 センサー（村田）



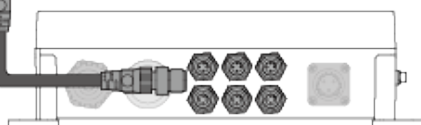
CO2 センサー



みどりボックス PRO



みどりボックス PRO



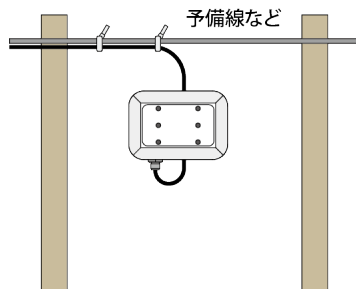
〈利用部材〉CO2センサー固定用ビス…2個 結束バンド…適量

※設置方法を検討し材料を選択してください。

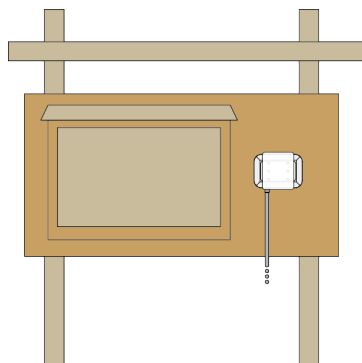
CO2センサー

● 設置例

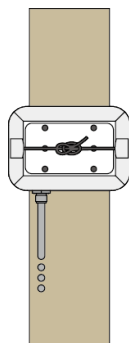
- ① 天井から、予備線(針金)をおろし金属のL字金物とつなぎ、そこにCO2センサーを固定している例です。



- ② みどりボックスPROを設置したウォールボックスの隣に、ビス止めでCO2センサーを固定し、CO2センサーの通気口を耐水性と通気性の性質を持つ素材(商品名:タイバックシート)で塞ぎ防水性を高めている例です。



- ③ ビス穴を使い、ハウスの柱に針金を縫って固定している例です。



水位センサー

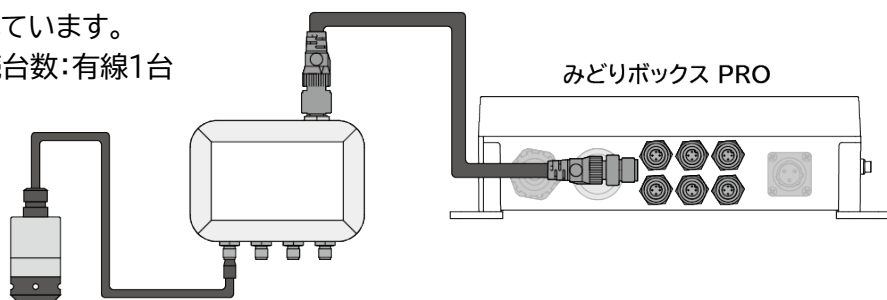
！ 制限・注意 - 注意していただくこと -

- センサー先端のカバーは外さないようにしてください。
- センサーを水につけた後に、内部の空気を追い出すように軽く振ってください。内部に空気が残っている状態は、大きな誤差の要因となります。
- ADコンバータは防水対応しておりませんので、水がかからない場所への設置、または防水ケースへ格納を推奨しています。
- 先端の黒い箇所が地面と水平になるように設置してください。センサーを横向きに設置した場合は、誤差の原因になります。
- センサーを埋めないように設置してください。
- センサーを強く引っ張ることや、圧迫することが無いようにしてください。
- 直接、機械や人がケーブルを踏まないようにPF管などで保護することを推奨しています。(重機通路など)

● 設置方法

みどりボックスPRO本体下部には、延長ケーブル差込口×6が外部接続端子として用意されています。

最大接続台数:有線1台



水位センサー

ADコンバータ

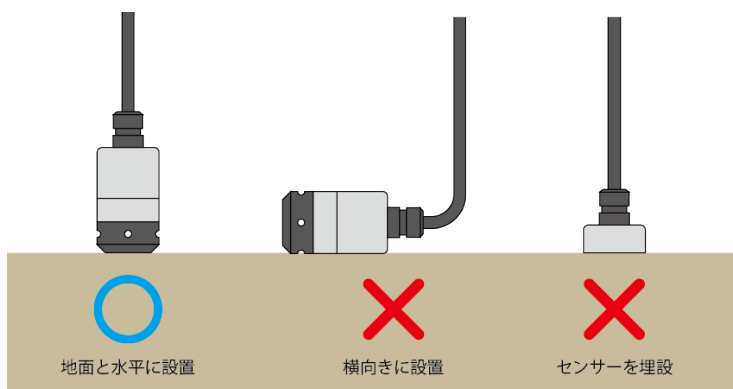
〈利用部材〉ADコンバータ固定用ビス…2個 PF管などケーブル保護材…適量
※設置方法を検討し材料を選択してください。

各種センサーについて

水位センサー

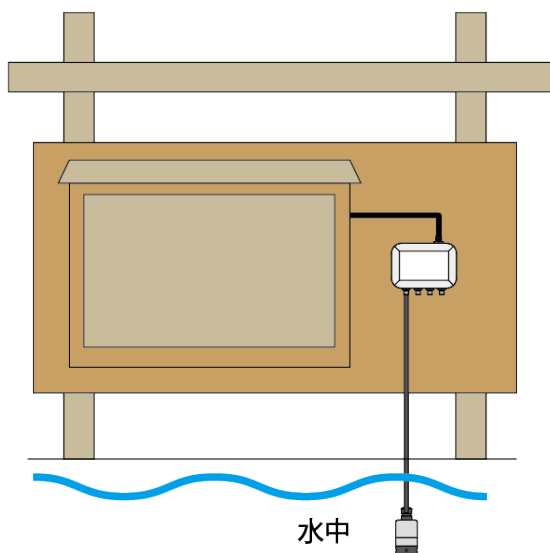
● 設置場所

先端の黒い箇所が地面と水平になるように設置してください。



● 設置例

みどりボックスPROを設置したウォールボックスの隣に、ビス止めでADコンバータを固定している例です。



土壌水分センサー/土壌複合センサー

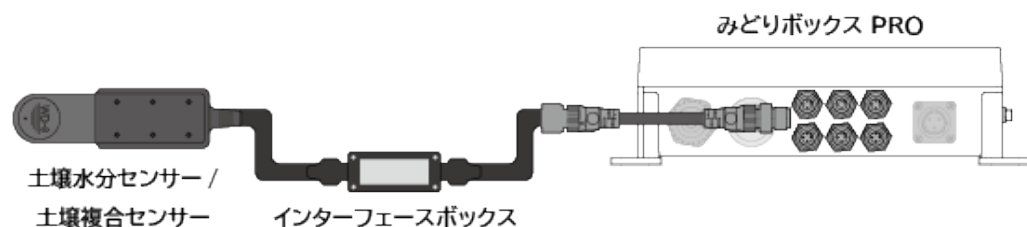
！ 制限・注意 - 注意していただくこと -

- 設置の際は向きに注意して埋設してください。地面に対して横向きに立てて埋設していただくと、土壌中の水の流れを遮ることなく正確な測定ができます。
- センサーが全て土の中に埋まるように設置してください。
- センサー近傍(約20cm)に金属・配管などがあると、正しい測定ができません。周囲に何も無いことを確認の上、設置してください。
- 土壌の塩分や養分などの影響を受けるため、土質によっては誤差が出る可能性があります。
- センサー本体で土壌を掘り出す行為は測定部を傷つける可能性があります。
- センサーを強く引っ張ることや、圧迫することが無いようにしてください。
- 直接、機械や人がケーブルを踏まないように市販のPF管などで保護することを推奨しています。(重機通路など)

● 設置方法

みどりボックスPRO本体下部には、延長ケーブル差込口×6が外部接続端子として用意されています。

最大接続台数:有線16台(土壌複合センサーは5台)、無線20台



〈利用部材〉 結束バンド・・・適量 PF管などケーブル保護材・・・適量

※設置方法を検討し材料を選択してください。

各種センサーについて

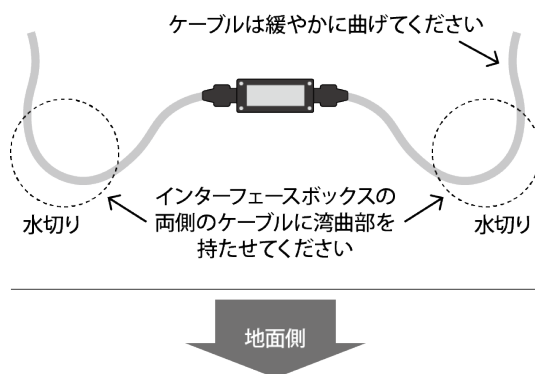
土壌水分センサー/土壌複合センサー

● 設置場所

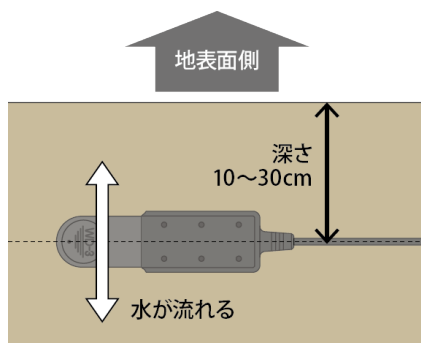
作物に応じて埋設する深さを決定してください。およそ10～30cmが目安となります。主に直根が水を吸収する根となりますので、直根付近の水分量が測定できるように、根の先端あたりに測定部がくるように設置してください。

※土壌水分センサー/土壌複合センサーの推奨設置位置については栽培環境・作物特性・培地特性によって変わります。

ケーブル接続部のインターフェースボックスについては防水性が無く、ケーブル接続部からの浸水の可能性があります。下記の図のように水切りを作り水平に設置し、インターフェースボックスとケーブル線が長時間濡れたままになることを防いでください。



培地に対して垂直にセンサーを設置してください。



風向風速センサー

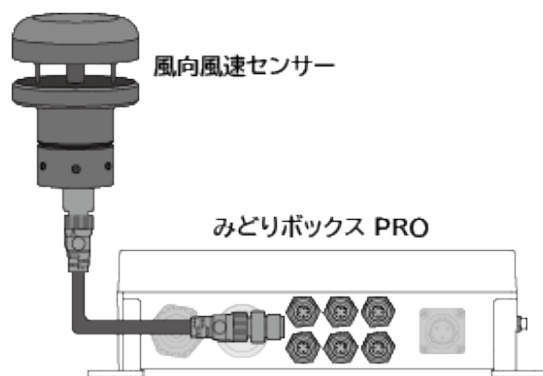
⚠ **制限・注意** - 注意していただくこと -

- ❑ 粉塵やほこりが多い場所を避けて設置してください。
- ❑ 周囲の障害物より十分離れた場所に設置してください。
- ❑ センサーを強く引っ張ることや、圧迫することが無いようにしてください。

● 設置方法

みどりボックスPRO本体下部には、延長ケーブル差込口×6が外部接続端子として用意されています。

最大接続台数:有線1台



〈利用部材〉

風向風速センサー固定用ビス…3個

φ45以下のパイプ状支持材…適量

※単管パイプや電柱などの、設置用柱もしくはハウスの鬼瓦等に設置する際には
架台が必要です

・結束バンド…適量

※設置方法を検討し材料を選択してください。

上部に矢印△がついています。矢印が北を向くように設置してください。

風向風速センサー中央の空間の平らな面が地面と水平になるように設置してください。

みどりボックスPRO本体からのケーブルの長さは約3mあります。そこから延長ケーブルをつなぎます。

※風向風速センサーの推奨設置位置については栽培環境・作物特性・培地特性によって変わります。

各種センサーについて

風向風速センサー

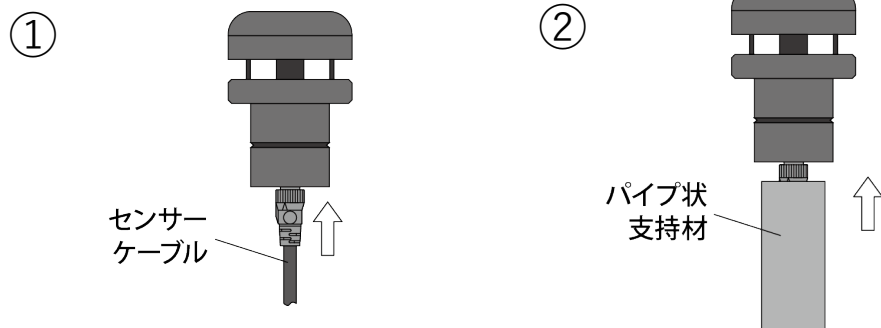
● 設置方法

風向風速センサーの下部に3か所、 $\phi 4$ の穴を活用してセンサーを固定する必要があります。センサーに接続できるパイプ状支持材の径は $\phi 45$ 以下になります。

① センサーと通信ケーブルを接続し、支持材のパイプを奥までしっかりと入れ接続します。

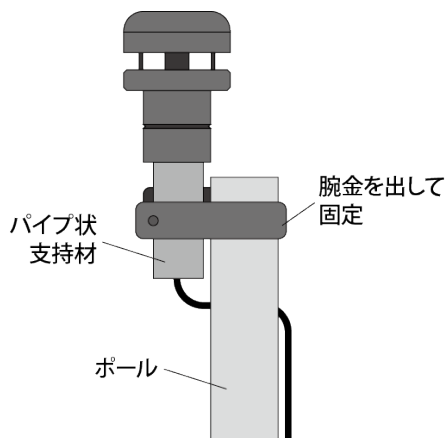
② センサーの3か所からビスでしっかりと固定します。センサーと一体化したパイプ状支持材を取り付けたい場所に固定します。

最大接続台数:有線1台



● 設置例

鋼管でポールを設置し、支持パイプの径と方向を調整するため横に腕金を出し固定している例です。



みどりボックスPROの初期設定

● はじめに

みどりボックスPROで計測・記録したデータをモニタリングするには、みどりモニター（もしくはWebブラウザ）から初期設定する必要があります。

● 用意しておくもの

みどりボックスPROを初期設定するためには以下のものがが必要です。

□ スマートフォンまたは PC

インターネットへの接続が必要です。

〈スマートフォンの場合〉

対応OSはアプリダウンロード画面の情報をご確認ください。OSが古い場合、アプリが正常に動作しない可能性があります。

〈PCの場合〉

下記のいずれかのWebブラウザが必要となります。

Internet Explorer 10以降

Google Chrome 44.0以降

Mozilla Firefox 39.0以降

Safari 8以降

□ 100V電源

家庭用と同じ100Vの電源が最低1口必要です。

● 初期設定の流れ

以下の順で初期設定を行います。

1. みどりボックスPROを準備する
2. みどりモニターをインストールする
3. みどりボックスPROの設定をする

本書以外の使い方は別紙の『みどりモニター説明書』に記載されています。

1. みどりボックスPROを準備する

① 電源を入れる

電源ケーブルをみどりボックスPRO本体に取り付け、プラグを電源コンセントに差し込むと自動的に電源が入ります。通電後、みどりボックスPRO側面のLEDが両方とも点灯します。

電源を入れた後に、煙が出る、異臭を感じるなどした場合にはすぐにコンセントから電源アダプタを抜き、使用を中止し、お問い合わせください。

② 電源を入れた後すぐに赤色と黄色のLED両方とも点灯状態になります。

③ 黄色のLEDが早い点滅状態(1秒に1回点滅)になります(このとき赤いLEDが点滅状態になることもありますが、故障ではありません)。

④ さらに2分ほど待つと、黄色のLEDがゆっくり点滅する状態(2秒に1回点滅)になります。

⑤ 成功、「2. みどりモニターをインストールする」にお進みください

※上記パターンの点滅にならない場合は本書【トラブルシューティング】>【LED点滅パターンについて】P. 55 を確認してください。

成功の場合

※このとき赤色のLEDが点滅状態になることもありますが、故障ではありません



2. みどりモニターをインストールする

■ iOS(iPhone/iPad)の場合

- ① App Storeから、「みどりモニター」を検索。「入手」ボタンからアプリをダウンロードしてください。

必要に応じてAppleアカウントのパスワードを入力してください。

※見つからない場合は、iOSのバージョンが古い可能性があります。OSのアップデートをお試しください。

- ② インストールの完了
インストールが完了するとホーム画面にみどりモニターのアイコンが追加されます。



アイコン



iOS
(iPhone/iPad)
インストールはこちら

■ Androidの場合

- ① Playストアから、みどりモニターを検索。「インストール」ボタンをタップすると、アクセス確認ダイアログが表示されますので、「同意する」をタップしてください。

※見つからない場合は、Android OSのバージョンが古い可能性があります。OSのアップデートをお試しください。

- ② インストールの完了
インストールが完了するとホーム画面にみどりモニターのアイコンが追加されます。

※メーカーや機種、Android のバージョンなどによりアイコンや設定画面の構成が異なる場合があります。



Android
インストールはこちら

初期設定方法

2. みどりモニターをインストールする

■ みどりモニターにスマートフォンからログインする

インストールしたアプリを起動してログイン画面上で申し込み時に登録したメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」をタップしてください。

※パスワードを忘れた場合は「パスワードを忘れた方はこちら」からパスワードの再設定をすることができます。

iOS (iPhone/iPad)

Android

■ みどりモニターにPCからログインする

！ 制限・注意 - 注意していただくこと -

- みどりボックスPRO Wi-Fiモデルの場合は、QRコードの読み取り設定が必要なため、PC設定を行うことができません。初期設定の際にはスマートフォンをご使用ください。

ログイン画面URL

<https://midori-cloud.net/user/login>

Webブラウザ上のログイン画面で、申し込み時に登録したメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックしてください。

※パスワードを忘れた場合は「パスワードを忘れた方はこちら」から再設定をすることができます。

みどりクラウドによるこそ

みどりモニタにログインします。
メールアドレスとパスワードを入力してログインボタンを押してください。

2. みどりモニターをインストールする

■ 生産・収穫計画の記入

営農支援コースをご契約の場合、生産・収穫計画の記入が必須となります。

※汎用モニタリングコースの場合は任意です。

初回ログイン時と記入から1年が経過した場合には記入をしてください。

入力内容の変更や、新たに登録する場合は別紙の『みどりモニター説明書』>【その他の機能】>【生産・収穫計画の確認登録】P.32を確認してください。

① 品目

みどりボックスを設置している圃場で生産している品目を選択します。

② 収穫予定期間

収穫をする予定の開始日、終了日を選択します。

③ 収穫推定量

対象の期間内に収穫する推定量を入力します。

④ 収穫量推移

生産する品目に合わせて収穫量の推移を選択します。

⑤ 登録

登録をタップすると、新たな生産・収穫計画が登録されます。

The screenshot shows the '生産・収穫計画' (Production & Harvest Plan) screen. It has a green header with a back arrow and the title. Below the header are several sections:

- 品目 (Crop Item):** A dropdown menu currently showing '(未選択)' (Not selected). This is annotated with ①.
- 収穫予定期間 (Harvest Scheduled Period):** A section with a note '開始日から終了日の期間は366日以内で入力してください。' (The period from start date to end date must be within 366 days). It contains two date pickers: '開始' (Start) and '終了' (End), both currently set to '(未設定)' (Not set). This is annotated with ②.
- 収穫推定量 (Harvest Estimated Quantity):** A section with a text input field '収穫推定量を入力' (Enter harvest estimated quantity) and a unit dropdown set to 'kg'. This is annotated with ③.
- 収穫量推移 (Harvest Quantity Trend):** A section with four bar chart icons representing different trends: '偏りなし' (No bias), '前半が多い' (More in the first half), '中盤が多い' (More in the middle), and '後半が多い' (More in the second half). This is annotated with ④.
- 登録 (Register):** A blue button at the bottom of the form. This is annotated with ⑤.

3. みどりボックスPROを設定する

● みどりボックスPRO 4Gモデルの初期設定

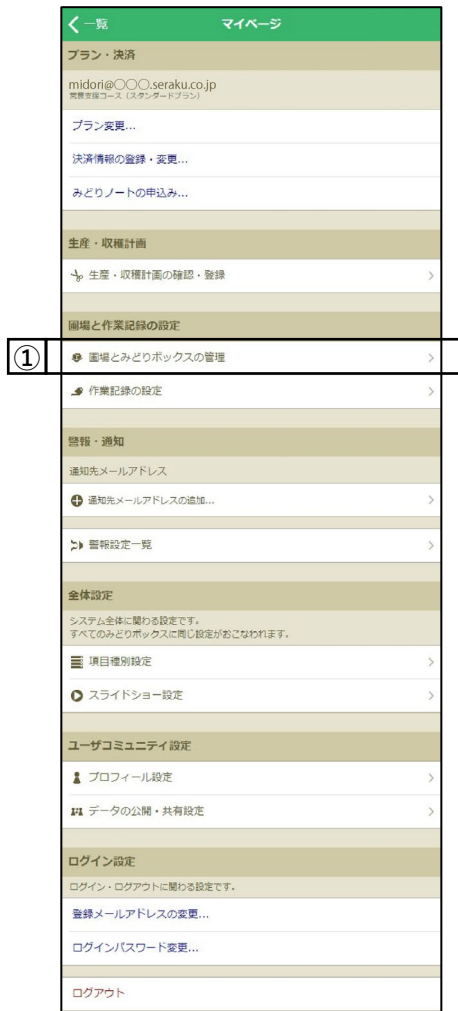
 **制限・注意** - 注意していただくこと -

- みどりボックスPROに電源を入れ5分以上経過後に有効化を行ってから進んでください。

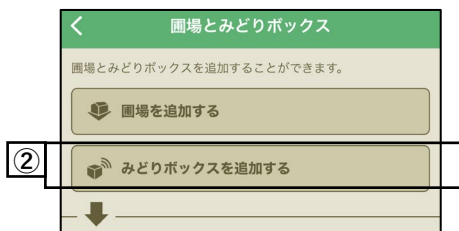
I スマートフォンでの初期設定方法

① みどりモニターから

「圃場とみどりボックスの管理」をタップ



② 「みどりボックスを追加する」をタップ



3. みどりボックスPROを設定する

● みどりボックスPRO 4Gモデルの初期設定

- ③ 「みどりボックスPRO 4Gモデル」をタップ
- ④ 表示されている一覧の中から有効化する
みどりボックスPROの「有効にする」をタップ
- ⑤ 自動でモニター画面へ遷移し利用が開始
できます。



■ PCでの初期設定方法

基本操作はスマートフォンから設定する場合と共通です

- ① Webブラウザ画面左部の「圃場とみどりボックスの管理」をクリック
- ② 画面上部にある「みどりボックスを追加する」をクリック
- ③ 「みどりボックスPRO(4Gモデル)」をクリック
- ④ 表示されている一覧の中から有効化するみどりボックスPROの「有効にする」ボタンをクリック

その後自動でモニター画面へ遷移し利用が開始できます。

3. みどりボックスPROを設定する

● みどりボックスPRO Wi-Fiモデルの初期設定

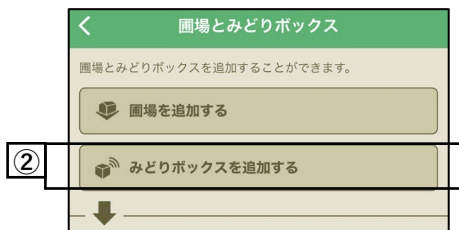
！ 制限・注意 - 注意していただくこと -

- ❑ みどりボックスPROに電源を入れ5分以上経過後に有効化を行ってください。
- ❑ みどりボックスPRO Wi-Fiモデルの場合は、PCからみどりボックスPROの設定を行うことができません。初期設定の際にはスマートフォンをご使用ください。
- ❑ みどりボックスのWi-FiアダプターはIEEE802.11a(5GHz)帯には対応していません。Wi-Fiルーターの説明書などを確認してIEEE802.11n/g/b(2.4GHz 帯)のネットワーク名を使用してください。
- ❑ 非公開の無線LANの場合は公開設定欄で「非公開」を忘れずに選択してください。

I スマートフォンでの初期設定方法

① みどりモニターから
「圃場とみどりボックスの管理」をタップ

② 「みどりボックスを追加する」をタップ



3. みどりボックスPROを設定する

● みどりボックスPRO Wi-Fiモデルの初期設定

③ 「みどりボックスPRO Wi-Fiモデル」をタップ

④ 表示されている一覧の中から有効化するみどりボックスPROの「有効にする」をタップ



⑤ みどりボックスPROとお持ちのWi-Fiルーターを接続

画面下部の「設定を開始する」をタップすると、スマートフォンの画面上に指示が表示されます。

指示に従い、お持ちのWi-FiルーターのSSIDとパスワードを入力してください。

3. みどりボックスPROを設定する

● みどりボックスPRO Wi-Fiモデルの初期設定

⑥ Wi-Fi接続の初期設定を行う

画面上にWi-Fiルーター接続のための動画が表示されます。動画は必ず最後までご覧ください。動画の内容に従って、下部の「QRコードを表示」をクリックし、Wi-Fi接続の初期設定を行ってください。

動画視聴後

⑦ みどりモニターを使用してスマートフォンにQRコードを表示します



3. みどりボックスPROを設定する

● みどりボックスPRO Wi-Fiモデルの初期設定

⑧ カメラを右の写真に合わせて置く

カメラのレンズの中心とスマートフォンの中心を合わせてください。カメラを上から押して、折曲部が平らになるようにしてください。

Logicoolのロゴが読める向きに置いてください。



⑨ スマートフォンを⑨の枠に合わせて置く

QRコードはカメラの方へ向けてください。また、お使いのスマートフォンに応じて適宜位置を前後左右に調整して下さい。光の反射を防ぐために、スマートフォンをカメラ側に傾けてください。

⑩ みどりボックスPROの側面にある機能ボタンを3秒間長押しする

⑪ 登録が完了するとみどりモニター画面に通知が表示されます。 「OK」をタップしてください。利用が開始できます。

登録がうまくいかない場合は本書【トラブルシューティング】>【LED点滅パターンについて】P. 55 を確認してください。



スマートフォンに
表示された
QRコードを
カメラに向ける



センサー無線化キット

はじめに

センサー無線化キットで測定したデータをモニタリングするには、みどりボックスPROとペアリングし、みどりモニターから初期設定する必要があります。

センサー無線化キットセット

● 基本セット



センサー無線化キット
子機



試用単三乾電池
(4個)

● オプションセット



延長ケーブル



ACアダプター

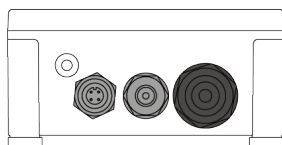
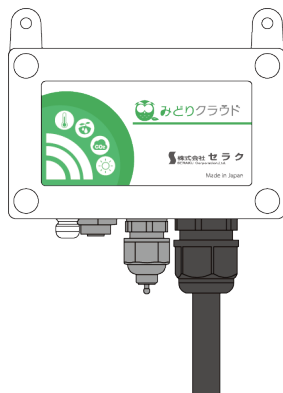
乾電池で動作可能なセンサーは温湿度センサー・温度センサー・日射量センサーのみです。そのほかのセンサーを使用する場合には、オプションセットの「ACアダプター」とAC100Vコンセントの準備が必要となります。

■ 無線化キット電源対応表

センサー	乾電池	AC アダプター
温湿度センサー	○	○
温度センサー	○	○
日射量センサー	○	○
CO2 センサー	—	○
水位センサー	—	○
土壌水分センサー・土壌複合センサー	—	○
風向風速センサー	—	○

センサー無線化キット

機器の各部名称・機能



① 機能スイッチLED表示灯

無線化キット下面左に設置されている透明なスイッチを押すことで、各種機能が利用できます。

② センサー取り付け口

各センサーと接続するためのケーブルを接続するコネクタです。

③ ACアダプター接続口

センサー無線化キットにオプションセットのACアダプターを接続するコネクタです。
※センサーをすべて取り付けた後に電源を入れてください。

0~0.3 秒長押し



LED が黄色に点灯します。
子機が稼働していることを示しています。

4~6 秒長押し



LED が青色に点灯します。
センサーの接続を再認識しています。

※バッテリー投入後にセンサーの取り外し、再接続をした場合に無線子機にセンサーを再認識させることができます。

6 秒以上長押し



LED が赤色に点灯します。
親機とペアリングさせるモードになります。

初期設定の流れ

以下の順で初期設定を行います。

1. センサー無線化キットを準備する
2. みどりボックスPRO本体とペアリングする

本書以外の使い方は別紙の『みどりモニター説明書』に記載されています。

センサー無線化キット

使用準備

● 1. センサー無線化キットを準備する

① センサー無線化キットに電源を入れる前に、お手持ちの無線化したいセンサーをセンサー接続口に取り付けてください。

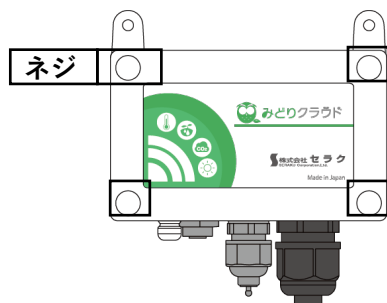
② センサー無線化キットに電源を入れてください。

■ 乾電池をご利用の場合

センサー無線化キットの前面にある4か所のネジを反時計回りに回して蓋を外してください。乾電池の向きに注意して4本とも電池ボックスに納まるように挿入し蓋を閉じてください。

前面の2か所のネジをしっかりと締めて固定してください。締め方が緩い場合は耐水性の低下につながります。

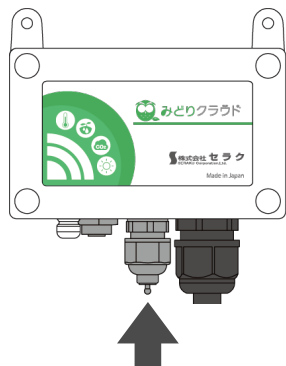
乾電池をご利用の場合には10分ごとにみどりモニター上のデータが更新されます。



■ オプションアダプタをご利用の場合

アンテナ横にあるACアダプター接続口のキャップを外し、ACアダプターを取り付けてください。

オプションセットのACアダプターをご利用時には、2分ごとにみどりモニター上のデータが更新されます。



センサー無線化キット

使用準備

● 2. みどりボックスPRO本体とペアリングする

！ 指示 - 必ず実行していただくこと -

- ❑ みどりボックスPROを先に使用可能な状態にしてからセンサー無線化キットとのペアリングを開始してください。
- ❑ ペアリング操作は、子機1台ずつ行ってください。
- ❑ ペアリング操作は、親機(本体ボックス)の近くで行ってください。

① みどりモニターのみどりボックス選択画面からセンサー無線化キット親機が組み込まれたみどりボックスPROを選択してください。

② 現在値一覧表示の最後尾に表示されている「無線センサー」をタップしてください。
※「無線センサー」のアイコンが表示されない場合は、センサー無線化キットを導入したみどりボックスPROを選択しているかどうか、またセンサー無線化キットのご利用状況を確認してください。



③ みどりモニターの画面に表示されるウィザード(指示)に従って作業してください。

④ 接続に成功すると無線センサーがモニター画面に表示されます。
センサー項目には電波強度と電池レベル(オプションアダプタご利用の場合はACアイコン)が表示されます。
※表示の反映に2～3分程度かかる場合があります。

基本仕様

みどりボックスPRO 4Gモデル

通信方式・・・4G(SIMカード標準搭載)
寸 法・・・W:255 H:180 D:81 (mm)
動作温度・・・-20℃～50℃(結露なきこと)
電源方式・・・AC100V-240V(单相)(付属コンセントはAC100V 3P)
消費電力・・・約500mA(通信状況などにより変動あり)
防水性能・・・IP65等級相当の防水・防塵性
センサー接続上限・・・最大36台まで(有線:16台6種類 無線:20台)
付属品・・・温湿度センサー、センサーケーブル5m、カメラ、2P/3P変換アダプタ
(AV100V用)各1台、コネクタカバー6個
センサーケーブルの有効長・・・1m～50m(追加センサーケーブル接続時)
購入後のセンサー追加・・・対応可能
センサー無線化機能・・・対応可能 最大200m(設置環境により異なる)
複合環境制御連携機能・・・追加可能(別途オプションプラン契約要する)
単体制御連携機能・・・追加可能(別途オプションプラン契約要する)

みどりボックスPRO Wi-Fiモデル

通信方式・・・Wi-Fi (802.11b/11g/11n)
寸 法・・・W:255 H:180 D:81 (mm)
動作温度・・・-20℃～50℃(結露なきこと)
電源方式・・・AC100V-240V(单相)(付属コンセントはAC100V 3P)
消費電力・・・約500mA(通信状況などにより変動あり)
防水性能・・・IP65等級相当の防水・防塵性
センサー接続上限・・・最大36台まで(有線:16台6種類 無線:20台)
付属品・・・温湿度センサー、センサーケーブル5m、カメラ、2P/3P変換アダプタ
(AV100V用)各1台、コネクタカバー6個
センサーケーブルの有効長・・・1m～50m(追加センサーケーブル接続時)
購入後のセンサー追加・・・対応可能
センサー無線化機能・・・対応可能 最大200m(設置環境により異なる)
複合環境制御連携機能・・・追加可能(別途オプションプラン契約要する)
単体制御連携機能・・・追加可能(別途オプションプラン契約要する)

保管の仕方

□ 長期に渡って使用しない場合の保管方法

収穫が終わり長期に渡って使用しないときはコンセントから電源プラグを抜き、直射日光の当たる場所や、高温になる場所を避け、室内にて常温で保存してください。

使用されないまま長期間圃場に設置したままにすると、製品の劣化や故障の原因になりますので、各種機器を一度外して保管いただく事を推奨します。

□ CO2センサーの保管

ビニール袋等のほこり・湿気の入らない容器に入れた状態で、高温多湿な環境を避けて保管してください。

□ その他センサー・ケーブル類

直射日光、ほこり、水気を避け、室内で常温で保管してください。

□ 使用期間の制限

通常の使用条件であってもセンサーの感度や精度は劣化していきます。測定精度を保つには、約1年の使用を目処に交換することをおすすめします。たばこの煙や粉塵の多い場所など悪環境で使用している場合、劣化が早く進む可能性があります。

保守プラン

● 通常保証

みどりボックスPRO Wi-Fiモデルを購入してから1年は通常保証の期間になります。期間中の保証につきましては、本書「保守方法」>「保証規定」P.54をご確認ください。

● みどりボックス保守プラン(無償交換プログラム)

みどりボックスの新規購入時にのみ申し込み可能なプランです。

みどりボックス本体および付属センサーの故障発生時に、交換品を無償で提供するサービスです。当社から先行して交換品を発送し、その後、故障品を返送いただくことで、計測の中断を最小限に抑えることができます。

※経年劣化や落雷、自然災害、盗難、利用者の過失・改造によるものについては対象外となります。詳しくは、Webサイトに掲載している「保守プラン故障判断基準」を確認してください。

保守プラン故障判断基準



保守規定

保証規定

保証規定は株式会社セラクを通して購入した「みどりボックスPRO」が故障した場合の保証内容を明記したものです。

- ・ 保証期間は「みどりボックスPRO」を購入してから 1年以内となります。
- ・ 保証期間中に簡単ガイド・みどりボックスPRO設置説明書
みどりモニター説明書・みどりボックスPRO環境制御機器説明書
センサー類付属の説明書に従った正常な使用状態で故障した際にのみ修理または交換を無償で行わせていただきます。
- ・ 保証期間中であっても、以下の事項に該当する場合は修理が有償となる可能性があります。
 - ① 不適当な取り扱いにより「みどりボックスPRO」が故障した場合
 - ② 保証書のご提示が無い場合
 - ③ 「みどりボックスPRO」上面が損傷した場合やラベルの消失により、S/Nの確認が取れない場合
 - ④ お客様ご自身で修理・改造などを行い故障および破損した場合
 - ⑤ 火災・地震・風水害・落雷・その他天災により故障および破損が起きた場合
 - ⑥ 落下・水没など、お客様の不適切な取り扱いにより故障および破損が起きた場合
 - ⑦ 日本国外で使用し、故障または破損した場合
 - ⑧ 「みどりボックスPRO」が問題なく使用可能な程度の傷や汚れの場合
- ・ 当社はお客様への事前の通知およびその承諾なしに本保証規定の内容を変更できるものとします。
この場合、本保証の提供条件は変更後の規定によるものとします。
- ・ 上記保証内容はみどりボックスPRO本体および付属のみどりボックスPRO用のセンサー類の保証を意味するもので、みどりボックスPROの故障により誘発される損害は対象外となります。
- ・ 保証書は本書の末に付属しています。大切に保管してください。

上記に記載されていないその他の事項については利用規約に準じます。

LED点滅パターンについて

みどりボックスPRO本体側面部に赤色のLEDと黄色のLEDが付いています。LEDの点灯および、点滅のパターンによりみどりボックスPROの状態を判別することが可能です。

- 黄色のLEDが2秒間隔で点滅(1秒間点灯、1秒間消灯)している
みどりボックスPROが正常に動作を行っています。
- 赤色のLEDと黄色のLED両方とも消灯している
電源が外れている可能性があります。コンセントを確認してください。
- 赤色のLEDと黄色のLED両方とも点灯している
電源を入れたときには赤のLEDと黄色のLEDが同時に点灯します。長時間点灯状態が続いた場合には、内部コンピュータが停止している可能性があります。
電源をコンセントから抜き差しをし、みどりボックスPROを再起動してください。
- 黄色のLEDが1秒間隔で点滅(0.5秒間点灯、0.5秒間消灯)している
みどりボックスPROが回線接続を試みています。長時間同じ状態を続ける場合は電波の強い場所に設置しなおしてください。それでも改善しない場合はお問い合わせください。
- 赤のLEDが点灯している
内部にエラーが起きています。お問い合わせください。
- 赤のLEDが2秒間隔で点滅(1秒間点灯、1秒間消灯)を繰り返している
カメラの接続にエラーが起きています。カメラの USBケーブルの接続を確認してください。
- 赤のLEDが1秒間隔で点滅(0.5秒間点灯、0.5秒間消灯)している
機器内部の接続にエラーが起きています。お問い合わせください。

トラブルシューティング

困ったときは

□ アプリの情報が更新されない

「みどりモニター」アプリを使用しているスマートフォンがインターネットに接続しているか確認してください。

また、みどりボックスPROのLEDの状態を確認してください。LEDの状態は本書【トラブルシューティング】>【LED点滅パターンについて】P. 55 を確認してください。

□ 警報が届かない

メールが届かない場合は入力したメールアドレスに間違いがないかをもう一度確認してください。迷惑メールの設定をしている場合は、「midori-cloud.net」からのメールが受信できるようにスマートフォンで設定を追加してください。プッシュ通知が届かない場合は、スマートフォンがインターネットに接続しているかを確認してください。インターネットに接続している場合はみどりモニターで一旦ログアウトを行った後、再度ログインを行ってください。

□ その他

みどりモニターのメニューからヘルプを表示することができますので、本書と『みどりモニター説明書』を合わせて確認してください。

■ お問い合わせ先

みどりクラウドサポートセンター 03-6851-4831(平日9:00~17:00)

■ お問い合わせフォーム

https://info.midori-cloud.net/midori_contact/contact/



保証書

保証を受ける際には必ず必要となりますので、保証書は大切に保管してください。

本製品の保証は日本国内でのみ有効です。

また、保証規定については本書「みどりボックスPRO 設置説明書」をご覧ください。

品名：みどりボックスPRO

型番：MBXP-2 / MBXP-W

お買い上げ日： 年 月 日

保証期間： 1年

メモ欄：

発行日・・・2023年2月

改定日・・・2023年2月

製造・・・株式会社セラク

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-25

西新宿プライムスクエア6F

